

## 「第2回 認知症国際アジア会議 in 加賀」開催結果

1. 開催日 平成31年1月11日(金)、1月12日(土)
2. 会場 ホテルアローレ (加賀市柴山町と5-1)  
1月11日(金)  
日本の高齢者施策 (介護保険・新オレンジプラン)  
円卓会議:「認知症と地域社会と生活～認知症になる前の備え～」  
Part I (日本の取組 (東京都、京都府))  
Part II (アジアの高齢者施策 (韓国、シンガポール、タイ))  
1月12日(土)  
円卓会議:「認知症と地域社会と生活～認知症になる前の備え～」  
Part III (英国の取組、全体討論・まとめ)  
事例発表: 認知症ケアの先進事例発表 (2事業所)  
(熊本県山鹿市、南加賀認知症疾患医療センター)  
現場視察: 市内介護事業所 (2事業所)  
(小規模特別養護老人ホーム ちよくし、小規模多機能ホーム きょうまち)
3. 参加者数 円卓会議: 1月11日(金) 153名  
事例発表: 1月12日(土) 159名  
現地視察:       "               16名



#### 4. 事業概要

健康長寿社会の実現のため、認知症予防や認知症になっても暮らせる社会を目指し、認知症臨床現場に従事する国内外の有識者が集い、認知症臨床現場の現状やMCI(軽度認知障害)に関する対応について、議論を深めた。

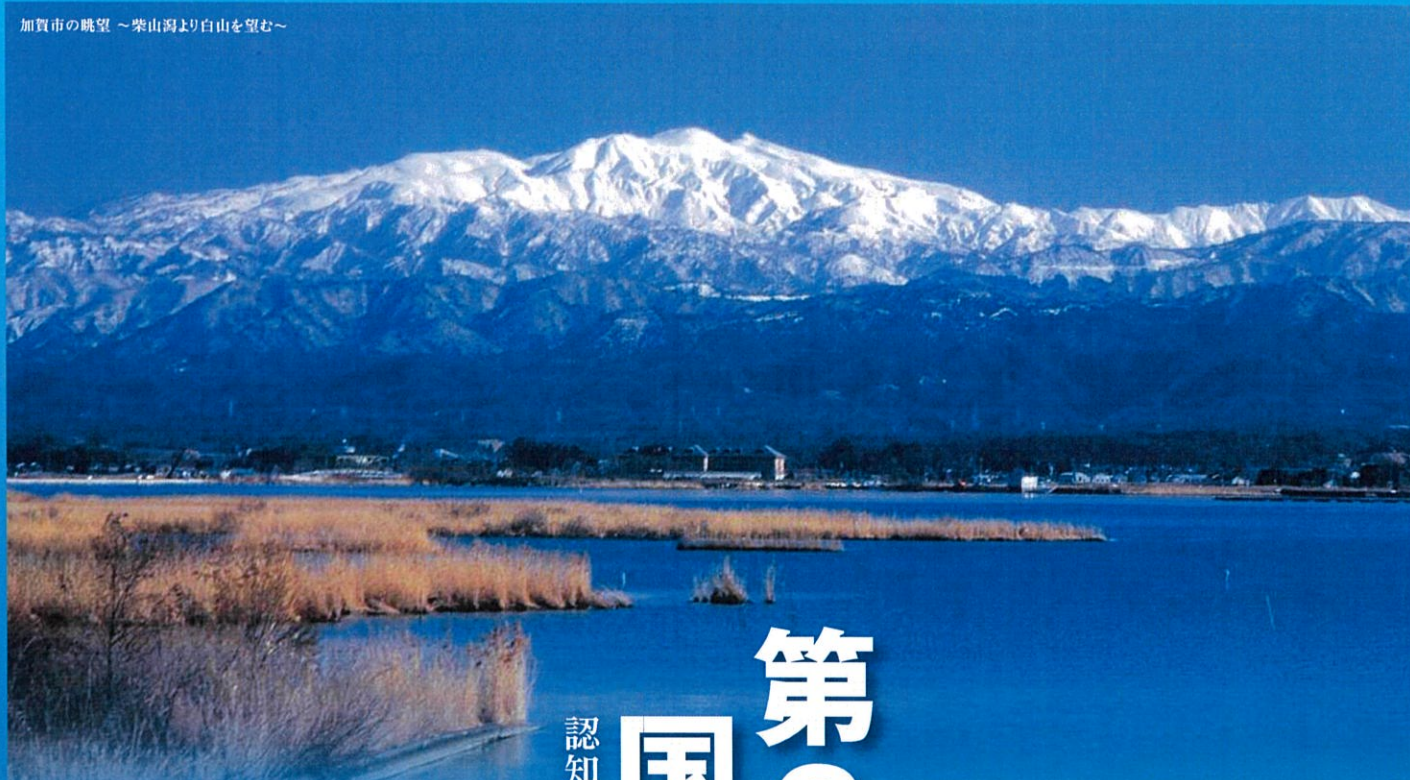
また、「日本における最先端の認知症予防とケアを学ぶ場」として、加賀市から情報発信を行い、予防とケアに関する2日間のプログラムを通じ、認知症に対して関心を持つ人々に、認知症についての最新の情報を簡明に届けることができた。

認知症については、今もなお解明されていない部分も多いが、教育水準の高さや貧困との関係性が明らかであることから、いかに健康的に暮らすことができるか考えていかなければならない。

また、認知症の人において、糖尿病、高血圧などの様々な合併症のリスクが高まることから、かかりつけ医でコントロールできるようにすることが大事であり、認知症とともにより良く生きることが重要であることを確認した。







# 第2回認知症

# 国際アジア会議 in 加賀

認知症と地域社会と生活 | 認知症になる前の備え |

平成31年

## 1.11 (金)

- ◆ 開会セレモニー ● 10:00～
- ◆ 日本の高齢者施策 (介護保険・新オレンジプラン) 厚生労働省 老健局長 ● 10:30～
- ◆ 円卓会議 part I (日本の取組) ● 13:00～  
東京都 熊本県 京都府
- ◆ 円卓会議 part II (アジアの高齢者施策) ● 15:10～  
韓国、台湾、タイ、シンガポール
- ◆ レセプション ● 18:00～

## 1.12 (土)

- ◆ 円卓会議 part III (英国の取組、全体討論・まとめ) ● 9:30～  
英国
- ◆ 認知症ケアの先進事例発表 ● 11:10～
- ◆ 現場視察 (加賀市内の介護事業所) ● 13:10～

◎内容には変更がある場合がございます

### 会場

#### ■ ホテルアローレ

〒922-0402 石川県加賀市柴山町と5番地1  
TEL.0761-75-8000

【お問合せ】

加賀市役所地域づくり推進課人口減少対策室内  
認知症国際アジア会議 in 加賀 実行委員会  
TEL.0761-72-7840 FAX. 0761-72-7923  
<https://va.apollon.nta.co.jp/ninchisyokaga2019/>



【主催】認知症国際アジア会議 in 加賀実行委員会

【後援(予定)】内閣府、厚生労働省、石川県、一般社団法人福祉自治体ユニット

#### ■ 国内有識者

齋藤 正彦

東京都立松沢病院 院長

粟田 圭一

東京都健康長寿医療センター研究所  
自立促進と介護予防研究チーム 研究部長

池田 学

大阪大学大学院 医学系研究科 精神医学分野 教授

小山 善子

金城大学 医療健康学部 特任教授、独立行政法人労働者健康安全機構  
石川産業保健総合支援センター 所長

繁田 雅弘

東京慈恵会医科大学附属病院 精神神経科 / メモリークリニック 教授

玉井 顕

医療法人 教賢温泉病院 認知症疾患医療センター 理事長・院長

三村 将

慶應義塾大学 医学部精神・神経科学教室 教授・教室主任

山田 正仁

金沢大学大学院 医薬保健学総合研究科  
脳老化・神経病態学(神経内科学) 教授

大田 秀隆

秋田大学 高齢者医療先端研究センター 教授・センター長

西村 幸秀

京都府医師会 理事

#### ■ 海外有識者

韓国

ソン チャンウ Changwoo Shon

ソウル研究所 都市社会部門 研究員

タイ

アサンタチャイ プラサート Prasert Assantachai

タイ国立マヒドン大学医学部シリラート病院老年医学科 教授

台湾

ツエイ シュウ ファン Shwu-Feng Tsay

台湾 衛生福利部 護理及健康照護司(看護・保健部門) 司長

シンガポール

ニエ チー ミン Chih Ming Nieh

クオー・テック・パウト病院 老年医学科 医師(コンサルタント)

英国

チャールズアレッシ Charles Alessi

英国公衆衛生庁 シニアアドバイザー

◎敬称略、順不同



# ご挨拶



認知症国際アジア会議 in 加賀 実行委員会 会長  
加賀市長

宮元 陸

国内・海外から、認知症に携わる先進的知見を有する各分野のスペシャリストの皆様をお迎えし、「第2回 認知症国際アジア会議 in 加賀」を開催することとなりました。

最先端の認知症予防やケアの実態について活発な議論が展開される2日間です。

「雪は天から送られた手紙である」の言葉で知られ、世界で初めて人工的に雪の結晶を作りだした中谷宇吉郎の出身地である片山津温泉にて皆様のお越しをお待ちしております。

平成31年

1.11 (金) ~ 12 (土) **要申込** 参加費 1,000円

◆ 開会セレモニー ●10:00~ ●ホテルアローレ

◆ 日本の高齢者施策 厚生労働省 老健局長 ●10:30~

◆ 円卓会議「認知症と地域社会と生活～認知症になる前の備え～」

part I (日本の取組) ●13:00~

〈国内有識者〉

齋藤 正彦 | 東京都立松沢病院 院長

栗田 圭一 | 東京都健康長寿医療センター研究所  
自立促進と介護予防研究チーム 研究部長

池田 学 | 大阪大学大学院 医学系研究科 精神医学分野 教授

小山 善子 | 金城大学 医療健康学部 特任教授  
独立行政法人労働者健康安全機構  
石川産業保健総合支援センター 所長

繁田 雅弘 | 東京慈恵会医科大学附属病院 精神神経科 / メモリークリニック 教授

玉井 顕 | 医療法人 敦賀温泉病院 認知症疾患医療センター 理事長・院長

三村 将 | 慶應義塾大学 医学部精神・神経科学教室 教授・教室主任

山田 正仁 | 金沢大学大学院 医薬保健学総合研究科  
脳老化・神経病態学 (神経内科学) 教授

大田 秀隆 | 秋田大学 高齢者医療先端研究センター 教授・センター長

西村 幸秀 | 京都府医師会 理事

(敬称略、順不同)

◆ 円卓会議 part II (アジアの高齢者施策) ●15:10~

〈海外有識者〉

ソン チャンウ Changwoo Shon

韓国ソウル研究所 都市社会部門 研究員

アサンタチャイ プラサート Prasert Assantachai

タイ国立マヒドン大学医学部シリラート病院老年医学科 教授

ツエイ シュウーフアン Shwu-Feng Tsay

台湾衛生福利部 護理及健康照護司 (看護・保健部門) 司長

ニエ チーミン Chih Ming Nieh

シンガポールクォー・テック・バウト病院  
老年医学科 医師 (コンサルタント)

(敬称略、順不同)

◆ 歓迎レセプション ●18:00~ ●ホテルアローレ

**要申込** 参加費有料

◆ 円卓会議 part III (英国の取組、全体討論・まとめ) ●9:30~

〈海外有識者〉

チャールズ アレッシ Charles Alessi | 英国公衆衛生庁  
シニアアドバイザー

◆ 認知症ケアの先進事例発表 ●11:10~

佐藤 アキ | 熊本県山鹿市福祉部 次長

蔭西 操 | 医療法人社団 長久会  
南加賀認知症疾患医療センター 精神保健福祉士

◆ 現場視察 (加賀市内の介護事業所) ●13:10~

お申込  
方法



<https://va.apollon.nta.co.jp/ninchishokaga2019/>

【参加登録・システム操作についてのお問い合わせ先】

株式会社日本旅行 金沢支店 担当:野口・奥田  
金沢市広岡3丁目 3-77 JR 金沢駅西第一 NKビル2階  
TEL.076-293-6841 FAX.076-293-6846  
E-mail:kanazawa\_mice@nta.co.jp

お問合せ

認知症国際アジア会議 in 加賀 実行委員会

〒922-8622 石川県加賀市大聖寺南町二 41 番地

加賀市役所市民生活部 地域づくり推進課人口減少対策室内 TEL.0761-72-7840 FAX.0761-72-7923